



SAWARABI
GROUP

軽費老人ホーム A 型

若菜荘

Tel 0532-48-1138 Fax 0532-48-2365

E-mail wakana@sawarabi.or.jp

住所 〒441-8124 愛知県豊橋市野依町字山中19-12

SAWARABI
GROUP

軽費老人ホーム A 型

若菜荘

みんなの力で、みんなの幸せを

創設者である山本孝之が脳卒中のリハビリ病院として山本病院を開業したのが1962年。以来、認知症のケアにとどまらず、リハビリ病院と授産所を中心に、高齢者、身体障がい者、知的障がい者のための施設を同じ敷地の中につくり、みなさんが自立を目指してリハビリや訓練を受けるとともに、お互いに助け合って暮らしてきたのが福祉村を中心とするさわらび会です。認知症への取り組み、医療と介護の連携、さらには子どもからお年寄り、健常者と障がい者の共生。ここにはそれが、ずっと昔からすべて揃っています。

「みんなの力で、みんなの幸せを」という理念に込められた、幸せとは自立して自由に生き、まわりの人に役立つ働きができる時に感じるものという想い。その想いを胸に、認知症をはじめとして医療や介護のさらなる研究を進めることはもちろん、さわらび会の存在や理念を世界中の人々にも広げ、すべての人がいつも笑顔で幸せに生きていける社会をつくるために、これからも全力をつくしていきます。

さわらびグループ CEO/DEO 山本左近

認知症介護の三原則

- 一.いつも暖かい愛情と笑顔で。
- 一.決して叱らず、制止せず。
- 一.今、できることをしていただく

交通のご案内

バス利用: 豊橋駅前バス停より豊鉄バス

「豊橋技科大線福祉村行」又は「豊橋技科大線りすば豊橋
經由福祉村行」乗車～終点福祉村下車

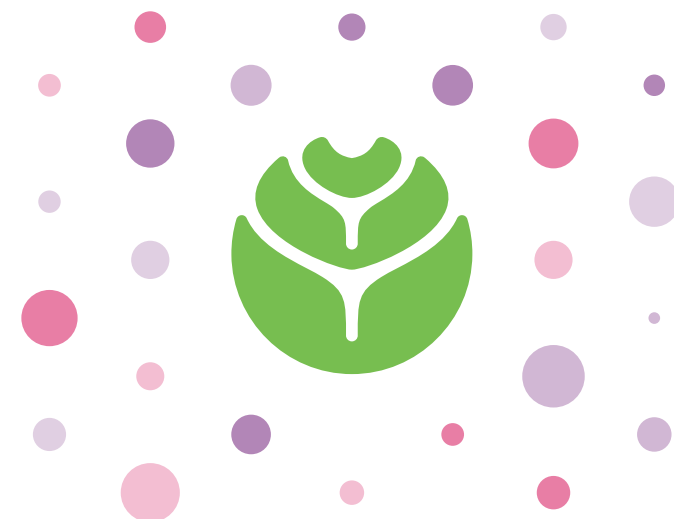
自動車利用: 国道23号線野依I.Cから車で5分



医療法人・社会福祉法人

さわらび会

www.sawarabigroup.jp



軽費老人ホーム A型

若菜荘

24時間365日
医療との連携体制

便利な
生活環境

安価な料金で
安心した生活

クラブ活動や
さまざまな行事

規則正しい
生活習慣

施設の特徴

60歳以上の自立した高齢者が対象の「軽費老人ホームA型」施設です。同敷地内には、24時間体制の福祉村病院をはじめ、サービスセンター（喫茶・売店）や簡易郵便局などもあり、さまざまな設備や機能が充実しています。また周辺には緑も多く、公園も整備されており、誰もが心身ともに健康で安定した生活を送ることができます。

定員

単身者の場合は個室（6畳）×88部屋、
夫婦等の場合は二人部屋（6畳、4畳半）×6室

入所一時金はありませんが、年金等所得に応じて、基本料が¥64,280～¥115,580まで13の階層区分となります。その他、冬期加算（11月～3月 ¥2,120）電気料加算（テレビ¥400、冷蔵庫¥1,000など）が必要です。

茶道や陶芸などの各種クラブ活動や四季折々の行事も盛んに行われており、一人一人が生きがいある毎日を自主的に送っています。近くのショッピングモールへの買い物や花見などの外出行事も充実しています。

また、高齢者に適した食事を毎日提供しており、選択メニューも充実。広々とした大浴場もあり、ゆったり入浴をお楽しみいただけます。

サービス内容

食事付きのワンルームマンションで生活している様な感覚で、日々お過ごしいただけます。単身の方は鍵付き個室をご使用いただけるので、プライバシーは守られます。24時間安心のナースコールシステムを完備。また、必要に応じて介護保険の訪問介護サービスや通所介護サービス等も依頼できます。

